CX112B Studio Condenser Microphone

CX112Bは、現代的なデザインと優れた性能を備えた、プロフェッショナルなオーディオ制作、プロジェクト・スタジオ、ライブステージ・パフォーマンスのための大型ダイヤフラム・コンデンサー・マイクロフォンです。20 Hz～20 kHzの滑らかで均一な周波数特性を持ち、35 mmカプセルで豊かで密度の高いサウンドを提供します。低ノイズのプリアンプ回路を使用して設計されており、ファンタム電源供給で動作します。
低音でのハウリングを防ぐためのローカット・フィルターと、145dBまでの高音圧で使用する際の為に-10dBパッドが装備されています。 さまざまなアコースティック楽器、ボーカル、ストリングセクション、ギター、アンサンブル、ギターアンプ、ルームアンビエント（エアー）マイクなどにおすすめです。
性能を最大限に引き出す為には高品質のマイク・プリアンプとマイク・ケーブルで使用して下さい。

ラインナップ

CX112BMP - マッチングペア・モデル

付属品

MC112 - マイクを完全に固定できるネジ付きマイクスタンド・アダプター。
CASEWOOD - 緩衝材付き木製ケース

別売り互換アクセサリー

WSCX - ウインドスクリーン
PD133 - 2層メッシュ・ポップブ ロッカー
Cabgrabber - テンション・フィット・マイクホルダー
SMTCX112 - ヘビーデューティ・アルミニウム・ショックマウント

特徴

- 高品質のサウンド、ハイ・コストパフォーマンス
- ローカット・フィルター＆-10dB PAD
- 低ノイズ・プリアンプ
- 米国で設計、機械加工、組み立て、テスト済み

用途

- ヴォーカル
- ルームアンビエント（エアー）
- コーラス
- オーケストラ
- ドラム用オーバーヘッドマイク、ギターアンプ
- アコースティック楽器

MC112

CASEWOOD

WSCX

PD133

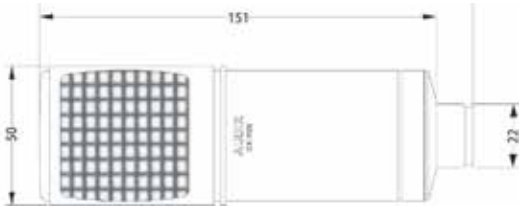
CABGRABBER & BoomCG

SMTCX112

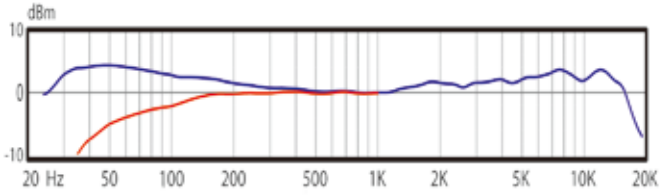
仕様

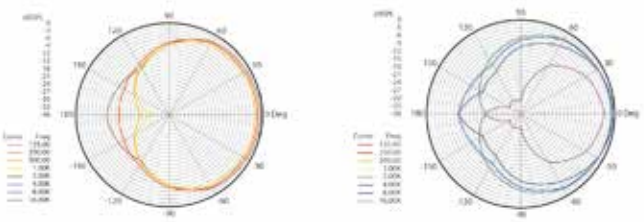
タイプ	コンデンサー
周波数特性	20 Hz - 20 kHz
指向性特性	カーディオイド
出力インピーダンス	120 ohms
感度	18 mV / Pa @ 1k
カプセル	27.5 mm / 1.08 in 金蒸着ダイヤフラム
等価雑音レベル	15 dB (A-weighted)
SN比	79 dB
最大音圧レベル	≥135 dB / ≥145 dB with Pad
ダイナミックレンジ	120 dB
電源	48 V ファンタム電源
端子	XLRオス
極性	1-グランド 2-ホット 3-コールド
素材	アルミ＆亜鉛合金 / ブラック
重量	340 g / 12 oz
長さ	165 mm / 6.5 in

サイズ (mm)



周波数特性





設計と仕様

・コンデンサーマイク
・カーディオイド
・48Vのファンタム電源
・感度:18mV / Pa
・出力インピーダンス:120Ω at 1kHz
・最大音圧レベル:≥135 dB/PAD使用時　145dB
・アルミ＆亜鉛合金製
・φ50mm x 165mm

使用方法とメンテナンス

CX112Bはロー・インピーダンス・マイクです。コンソール、ミキサー、またはレコーディング・デバイスの「マイク・レベル」入力に接続してください。動作には多くのプロフェッショナルマイクプリアンプやミキシングデバイスで使用できるファンタム電源（18-52V）が必要です。 お使いの機器でファンタム電源が利用できない場合は、外部ファンタム電源をご使用下さい。PAシステムからマイクを抜き差しする際は、チャンネルがミュートされているか、システムの音量が下げられていることを確認して下さい。音量が上がっている状態で抜き差しするとPAシステムのスピーカーに重大な損害を与える可能性があります。

活用のためのポイント

本製品の正面：

本製品の[AUDIXロゴ]のある方が正面です。
マイキングしたい音源に正面を向けてマイキングします。

スイッチ：

CX112Bには、-10dBパッドとベース・ロールオフを制御する2つのスライダー・スイッチが装備されています。これらは、マイクの前面にあるAudixロゴのすぐ上にあります。

-10 dB Pad:

PADスイッチは、Audixロゴの右上にあります。スイッチが左端（0 dBの位置）にあるときは、PADはOFFで通常の出力レベルになります。-10 dBのパッドでは、カプセルの感度（出力レベル）を変更することができます。この機能はコンソールやミキシングデバイスのプリアンプで歪み対策としてPADをかけるよりもはるかにクリーンなサウンドが実現可能です。

ローカットフィルター:

周波数感度を変更し、300 Hz以下の感度を緩やかに減衰させることができます。ローカットフィルターは、Audixロゴの上の左側のスイッチです。スイッチが左端（「フラット」の位置）にあるときが、オフです。ライブの場合、ローカット・フィルターは、ステージ上の他の楽器（たとえば、ベースとバスドラム）からの不要な回り込みや音混ざり、低音ハウリングを除去する際に役立ちます。レコーディングの場合、ボーカルからのブレスノイズやポップノイズを除去するのに役立ちます。楽器からの過剰な低音域のクリーンアップにも利用できます。低音域の調節は外部EQでコントロールすることができますが、マイクロフォンでローカット・フィルターを使用することではるかにクリーンなサウンドが実現可能です。
オンとオフ両方をお試しの上よりお好みの方をお選び下さい。

ALL SPECIFICATIONS SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE.

www.audixusa.com
503.682.6933　Fax: 503.682.7114
Audix Corporation 9400 SW Barber St. Wilsonville, OR 97070